

NO NUKES 絶滅に至る核

地球温暖化対策として推進される原発の稼働で生じる使用済み核燃料を再処理し、抽出したプルトニウムは猛毒で核兵器の原料

日本のプルトニウムの在庫は47.3トン

原爆 6,000発分 に相当

世界の主要 原子炉メーカー

◇日立・ゼネラルエレクトリック ◇三菱重工・フラマトム (旧アレヴァ)
◇ロスアトム (露) ◇斗山重工業 (韓) ◇ウエスチングハウス (米)

・日本製鋼所 — 圧力容器等原発大型部材の世界シェア8割というトップメーカー

夢のエネルギー核融合炉の真実

★日・EU・露・米・韓・中・印により、核融合炉の開発、核融合エネルギーの実用化を目指す「ITER計画」は東芝・三菱重工が牽引している

★ 核融合炉発電は1グラムの気体で石油約8トン分のエネルギーを発生させることができ、海水を通じて手に入るトリチウム (三重水素) が燃料のため、その源は無限だとし、原発と比べて安全なエネルギーだと主張しているが、最大崩壊 (核分裂) エネルギー18,600eV (電子ボルト) 平均5,700eV、物理学的半減期12.33年、生物学的半減期HT0 (トリチウム水) 約10日、OBT (有機結合型トリチウム) 30~40日でトリチウムは人体に危険極まりない

【世界の『核』業界に日本企業は必要不可欠な存在】

最も危険な放射性物質 トリチウム！

- ・水素であるトリチウムは閉じ込めることが難しく、漏れ出すことで被爆する危険性
- ・化学的性質が水素と同じなため、トリチウムに汚染された水を除去できる装置はない
- ・組織と結合 (体内に取り込まれた) した有機化合物型トリチウムは体内に留まり、β線を放出 (被爆) し続け、DNAが損傷 (切断) する
- ・トリチウムがβ崩壊して放出する電子の射程距離は極めて短く、10eV前後でもDNA鎖の切断を引き起こすといわれており、狭い領域の細胞を集中的に攻撃する
- ・最新の科学的共同研究では、DNAへの1,000eV電子照射で鎖の切断と危険性が報告されている (2018年日本原子力研究開発機構・量子科学技術研究開発機構・東京農業工業大学発表)
- ・自然放射線によるDNAの二重切断は1万個に1個だが、放射線が水分子に衝突して発生する活性酸素 (ヒドロキシラジカル) によるDNA損傷の確率は10個に1個

ガンや先天性異常を起こす原因に！

▲トリチウムは透過力の弱いβ線しか出さず、体内に取り込んでも10日前後で半減するため、他の放射線と比べ危険性は低いという間違った説を国と関係機関が流布している

『原発は稼働するだけでトリチウムが大量に放出される』

日本の全原発における放射性廃棄物の93%以上がトリチウムである 泊原発の半径50kmでは、原発の稼働前後で比較するとガンの粗死亡率が140~240%も上昇している

嘘と詭弁で固められた核の完全撤廃に猶予はない